

できる・できる・できる

六十六名の入学式

あなたのしんか できる・できる・できる

校訓を胸に刻み 仲間と共に たくましく



昨日までの荒天が嘘のような春日和の四月九日、新入生・在校生・保護者・来賓・職員が一堂に介し、祝福の花が満開の中、令和六年度の入学式を実施しました。

新入生は、少し大きめの制服に身を包んで笑顔で登校。渡り廊下に掲示された学級編制表で自分の名前を確認し、歓迎色一色の教室に入りました。先輩たちが一生懸命に教室内の飾付を行い、新入生を歓迎しました。また、学級担任が黒板に愛情たっぷりのメッセージを書き込み、新入生を迎えました。

新入生は、少し大きめの制服に身を包んで笑顔で登校。渡り廊下に掲示された学級編制表で自分の名前を確認し、歓迎色一色の教室に入りました。先輩たちが一生懸命に教室内の飾付を行い、新入生を歓迎しました。また、学級担任が黒板に愛情たっぷりのメッセージを書き込み、新入生を迎えました。

先月の小学校の卒業式の力強い返事そのまま、壇上から見る新入生の姿に頼もしさを感じました。新入生を代表し、誓いの言葉を述べてくれたのは、杉本崇光さん。達成感に満ち溢れた三週間前の小学校

の卒業式の思いを冒頭で述べ、校訓を胸に刻み、仲間と高め合っていききたい、みんなでルールを守り、助け合いたい、勉強にも力を入れ、授業中に進んで発表したい、自主学習を積極的にやりたい、体育大会や合唱コンクールなどの学校行事も楽しみたい、といった中学校への期待を述べました。また、勉強と部活動の両立に対する不安についても述べました。言葉の締めくくりは、若葉のように成長し、自分を豊かにしていきたいと力強く述べ、新入生とは思えない頼もしさを感じました。

次は、在校生を代表して三年生の田中悠貴さんが歓迎の言葉を述べました。舞台の前面に立ち、堂々と述べる巻頭言。これこそ梅中健児にふさわしいパフォーマンスを披露しました。ここ数年、コロナ禍の状況に悩まされていたとを、すっかり忘れさせてくれる力強い巻頭言、田中さんの勇ましい姿に感動しました。

巻頭言を表現した後、新入生の不安を払しょくさせる先輩としてのあたたかな言葉。思いつきりの姿を新入生に披露し、共に学校をつくっていきましょうと力強く述べる姿は、きっと新入生の憧れにつながったことでしょう。私も先輩に続けと心で唱えました。

発行者 梅香崎中学校
長崎市長 高坂 英晃
HP: www.nagasaki-city.ed.jp/umegasaki-j
TEL095-824-4997
FAX095-822-4412

様々なことに 挑戦し可能性 を広げて



式辞 かっこわるいが かっこいい

合言葉に込める新入生の姿、新入生代表の杉本さん、在校生代表の田中さんの姿は、私が式辞で述べた中学生に求める姿、かっこよさの基準とした姿でした。思春期特有の照れくささや、冷めた態度が大人っぽく、思いがちな中学生の時期に、真のかっこよさとは……、このことを追求する次の詩のように……

かっこわるい
額に汗かくの
かっこわるい
涙を流すの
かっこわるい
一生懸命になるの
かっこわるい
人前で歌うの
大声であいさつするの
まじめに生きるの
かっこわるい
しかし この
かっこわるさが
人の心を動かす
かっこわるさが
感動を生む
それが実はかっこいい
そう信じて
わたしは生き抜く

感動を求め、真のかっこよさを求めて、中学校生活を満喫してほしいと願います。
梅中しんか(進化深化・新化) できる・できる・できる



一年一組、一年二組のドラマの始まり。夢の実現に向かって。